木材利用・普及啓発

愛知県　東郷町（国産木材を活用した木製備品等の導入）

- 東郷町では、公共施設内において木材と触れる機会を創出するため、森林環境譲与税を国産木材の木製備品の整備に活用することとしている。
- 令和７年度は保育園、児童館及び公園に木製備品を整備した。

□　事業内容

公共施設内における木材利用

公共施設内に国産木材の木製備品を導入し、木材の利用を促進。

【事業費】8,764千円（全額譲与税）

【実　績】（全て国産木材）

- 木製ベンチ　25台（保育園12台、児童館４台、公園９台）
- 木製遊具　２基（保育園１基、児童館１基）









（導入した木製備品）

□　取組の背景

- 公共施設内の設備に木製備品を導入することで、木材に触れる機会を創出することとした。

□　工夫・留意した点

- 公共施設において、木製の備品を導入することで、木材利用の普及啓発、需要拡大に努める。
- 保育園、児童館及び公園に国産木材を使用した備品を導入することで、利用者の木への親しみを育む。

□　取組の効果

- 公共施設利用者の木材に対する親しみを深めることに貢献した。

◇　基礎データ

①令和７年度譲与額：5,537千円	②私有林人工林面積（※１）：33ha	
③林野率（※１）：7.2%	④人口（※２）：43,903人	⑤林業就業者数（※２）：１人

※１：「2020農林業センサス」より、※２：「R2国勢調査」より